



発煙・発火の恐れがあります。
すぐに電源プラグを抜いて
ください。再使用の際には、
必ず販売店にご相談ください。

「あれ、おかしい」とおもったら、 ご使用前に必ず点検してください。

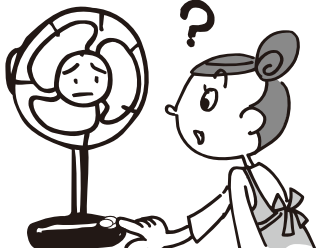
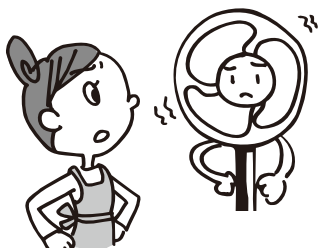
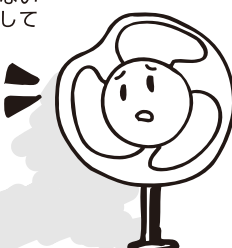
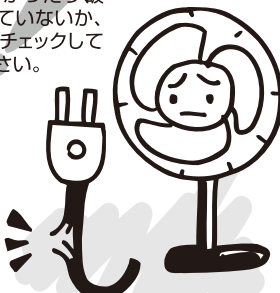
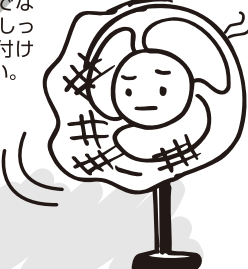
愛情点検



こんな症状は
ありませんか

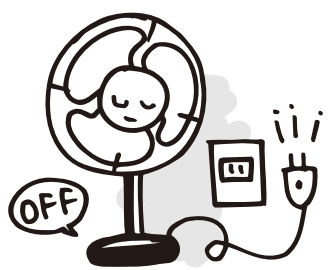
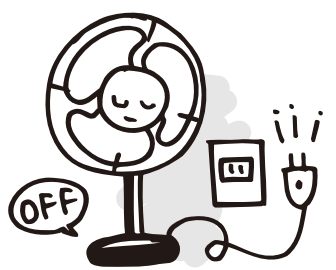
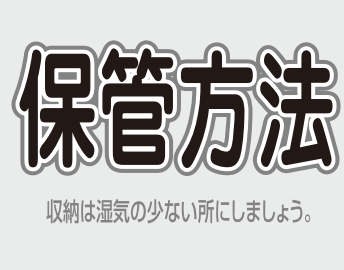
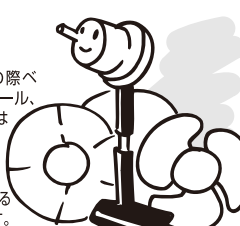
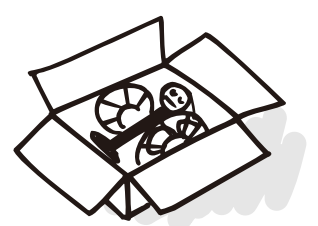
長年ご使用の扇風機は
よく点検をお願いします。

ご注意ポイント

★スイッチを入れてもファンが回らない。 	★ファンが回っても異常に回転が遅かったり不規則。 	ご使用になる前に、ファン(羽根)やガードはしっかり取り付けられているか、またガードが変形してファン(羽根)にあたっていないかチェックしてください。 	電源コードが折れ曲がったり破損していないか、時々チェックしてください。 
★回転するときに異常な音がする。 	★モーター部分が異常に熱かったり、コゲくさいにおいがする。 	市販のネットを使う場合は、たるみがでないようにしっかりと取付けてください。 	No! 運転中はガードの中へ手や物などを絶対に入れないでください。特に小さなお子さまにはご注意ください。 運転中のご注意 

自己点検

扇風機を長くお使い頂くための、

お手入れ方法 必ず電源プラグを抜いてからはじめましょう。 	① 電源スイッチを切り、電源プラグを抜きます。 	保管方法 収納は湿気の少ない所にしましょう。 	① サビ防止のために、モーターシャフトの汚れを取り、油(ミシン油)をうすく塗ります。 
② スライドパイプを一番上まで伸ばします。  ※お手入れ中に「高さ調節装置」を操作しないでください。スライドパイプが急に伸びることがあり危険です。	③ ガード、ファン(羽根)をはずします。はずしたガード、ファン(羽根)は水洗いし、しっかり乾かしてください。また、モーター内部のホコリは掃除機で吸い取ります。  ※お手入れの際に「エンジン、アルコール、みがき粉」などは使用しないでください。キズ、変形、ヒビ割れの原因になることがあります。	② スライドパイプを一番下まで押し下げ、確実に固定します。 	③ ポリ袋やビニールカバーをかぶせてから包装箱におさめます。おさめ方は包装箱などの説明書きをご覧ください。箱を閉じ、湿気の少ない所に保管します。 

各社のカタログ、取扱説明書にもご使用上の注意やお手入れ方法・点検方法などが記載されています。